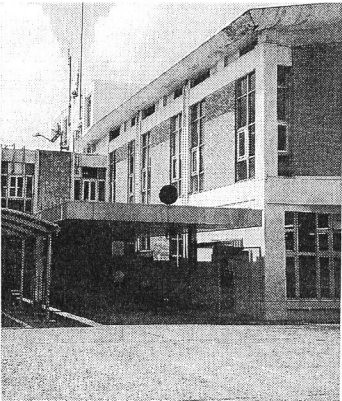


次世代に繋ぐまちづくり



長を支え、活力あるまちを
写真(扶桑町役場)

根。細長いのが特徴で、長いものでは1・8kmくらいになる。野点の茶会や寺院の儀式などで見受けられる儀典用端折長柄傘も有名だ。町内には長泉塚古墳や聖観音座像など有形文化財も多数点在している。

「安全で快適に暮らせるまち」「安心して暮らせるまち」

大口町にはオークマ、ヤマザキマツコの工場が並び、土産品も豊富だ。

大口町

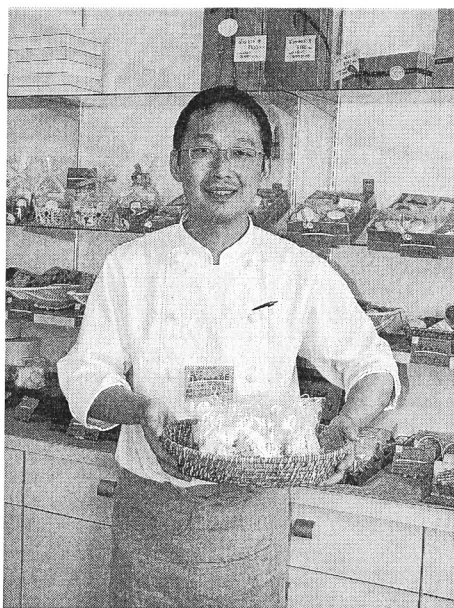
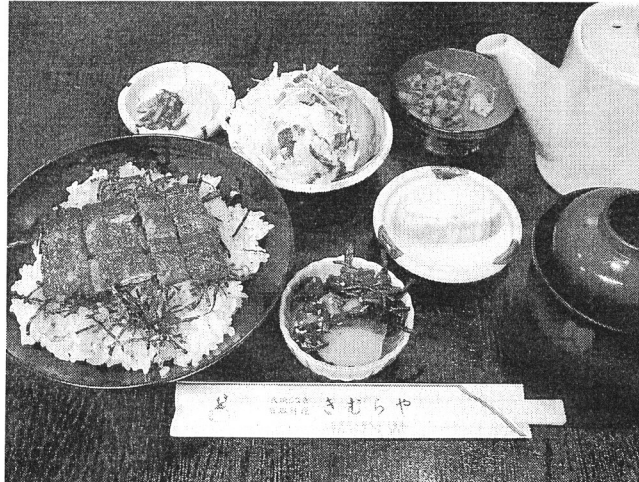
立地促進奨励金制度を用意

企業誘致進め産業集積

メーカーの兼房が本社をかまえる。いずれも世界で活躍する大手メーカーばかりだ。

町は、町内企業の流出防止に力を入れる一方、今後さらに企業誘致を進め、産業集積を高める方針。誘致に向けては企業立地促進事業奨励金制度を用意しており、工場用地の情報提供もしている。

2周年を迎えた「コーナンスイールランチ」のメニュー、名代炭焼つなぎきむらやのまぶし井ランチ」



新たに「コーナンスイーツ」に加わったパティスリー プティノアの「藤花ちゃんの宝石」

今年市制60周年を迎えた江南市では、年間を通じて記念事業を予定している。8月1、2日に行われる江南七夕まつり・市民サマーフェスタでは、「江南阿波おどり大会」を実施するが、ことは参加連が増え、小中

11月には、フラワーパーク江南で、市内企業などに参加してもらい、グルメイベントを行う方向で準備を進めている。江南市ならではの景観を展示する写真コンテストや大茶会も計画されており、「咲かせよう 江南の夢 未来の花」というキャッチフレーズにそった記念事業が今後も続く予定だ。

江南市

「コーナンスイーツ」続々登場

ビンゴ形式でPR コーナルランチ

江南商工会議所では、昨年10月から登場した「コーナンスイーツ」が、地域の土産品として認知度を高めてきた。このほど、洋菓子製造、販売を手がけるパティスリー プティノア(本社江南市寄木町)が、スノーボールクッキー「藤花ちゃんの宝石」を売り出した。

江南商工会議所では、昨年10月から登場した「コーナンスイーツ」が、地域の土産品として認知度を高めてきた。このほど、洋菓子製造、販売を手がけるパティスリー プティノア(本社江南市寄木町)が、スノーボールクッキー「藤花ちゃんの宝石」を売り出した。

市を訪れる際に欠かせない土産品として知名度を高めていく考えだ。また、今年で2周年を迎えた「コーナンスイールランチ」を「野菜の日」である8月31日から10月31日までの2カ月間にわたりランチフリーを計画している。

今回の特長はビンゴ形式を採用した点。例えば、各方向の1列(4店舗)をそろえると4店舗目の飲食代が200円割引になる。2列目(8店舗)まで持ち越すと500円、3列目(12店舗)になると千円分を割り引く。

全店舗(16店舗)を完全制覇すると、会議所で3千円分の食事券と交換できる。食事券は、コーナンスイールランチ参加店の対象商品のみに使用可能という。



江南市



大塚祥敬

江南商工会議所会頭

ものづくりのお手伝い・商品開発サポート

SATO 有限会社 佐藤木型製作所

お客様とともに成長する会計事務所

北斗中央税理士法人

